

～全方位高解像リアルタイム動画入力とその配信システムに関する研究開発～

委託先：(株)映蔵

研究代表者：末陰 和也

研究期間：平成15年9月～平成19年3月

主な研究実施場所：兵庫県神戸市中央区東町116番地
2号 オールドブライト603号

研究成果：ブロードバンド化の急速な伸びにより、高品質な映像配信への需要は急速に拡大してきている。高品質として広視野、高精細、高速が考えられるが、本研究では、広視野としてその究極である360°の全方位、高解像度、高速としてリアルタイム（30フレーム/秒）の動画を入力し蓄積できるカメラの開発と、それを高能率で配信するシステムの開発を目指す。

以上の研究目的に基づき、本研究では、同一の視野を持った2種類の全方位動画像：a) 高解像度で時間的に疎な画像と、b) 通常の高解像度で時間的に密な画像を同時に撮影できる複合センサカメラの開発を行った。更に、これらの2種類の全方位動画像から、空間的に高解像度で、かつ時間的に密な全方位動画像を合成する技術を開発した。

研究開発においては市販カメラによる原理検証を行ってきたが、実用化に向けて、先行特許の回避設計の課題、及び生産コストの削減の課題に取り組んでいる。

また、これら2種類の全方位画像を圧縮してインターネットにより複数の閲覧装置に配信するサーバシステムと、配信された2種類の全方位動画像から閲覧者側において高解像度で、かつ実時間の動画像を作成する技術を開発した。これについては特許4453976号として権利化が完了している。

研究成果説明図：

